

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和4年＞＞

＜週報＞ 第43週（令和4年10月24日～10月30日）

発行日： 令和4年11月2日

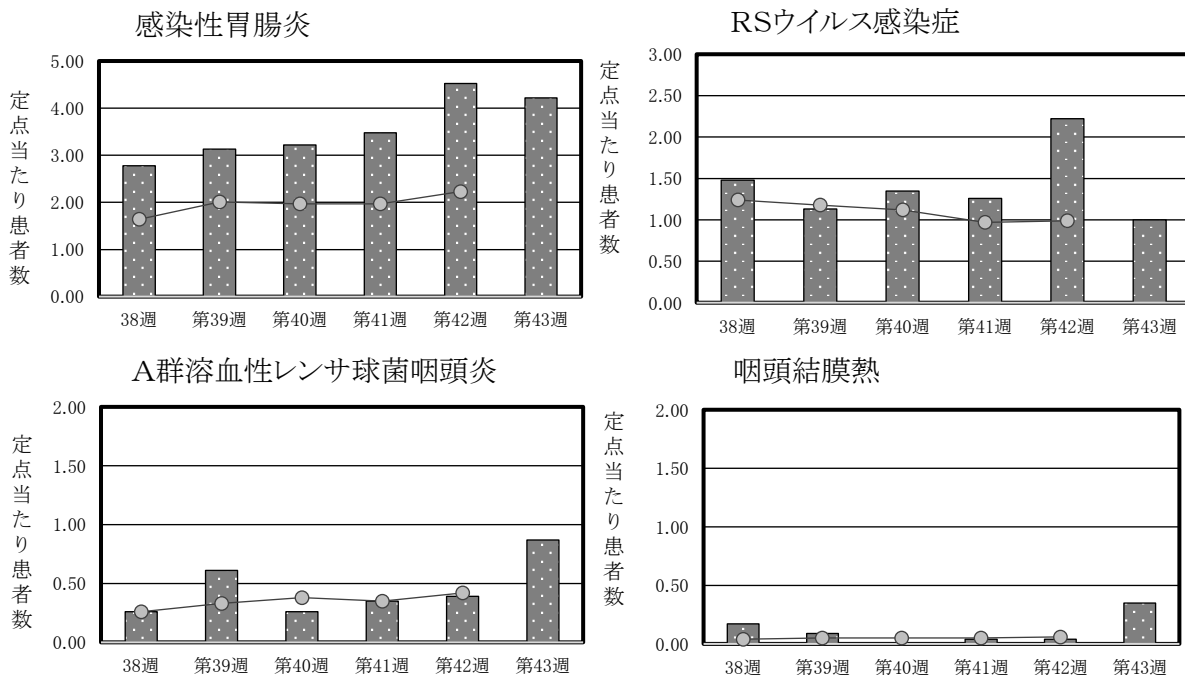
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎97名(4.22名) ②RSウイルス感染症23名(1.00名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎20名(0.87名) ④咽頭結膜熱8名(0.35名) ⑤突発性発しん7名(0.30名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(97名) ②RSウイルス感染症(23名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(20名) ④咽頭結膜熱(8名) ⑤突発性発しん(7名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は97名です。定点当たり報告数は減少しました(4.65名→4.22名)。地域別にみると、二州地区12.00名、福井地区7.00名、丹南地区3.60名、福井市地区3.57名、若狭地区3.50名、坂井地区1.33名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は23名です。定点当たり報告数は減少しました(2.22名→1.00名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、若狭地区3.50名、福井市地区0.57名、二州地区0.33名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.39名→0.87名)。地域別にみると、丹南地区2.20名、若狭地区1.50名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名、福井市地区0.43名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は8名です。定点当たり報告数は増加しました(0.04名→0.35名)。地域別にみると、丹南地区1.20名、奥越地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第41週（10月10日～10月16日）

発生動向総覧	＜第41週＞手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均より多い＜9月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) リフトバレー熱-モーリタニア・イスラム共和国/新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新86)/コレラ-レバノン共和国/マラリア-パキスタン・イスラム共和国 ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（二州1名、若狭1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：レジオネラ症（奥越1名）の報告がありました。
 五類感染症全数把握対象：侵襲性インフルエンザ菌感染症（福井市1名）、梅毒（福井市3名）の報告がありました。（なお、梅毒は第42週に福井市1名の報告がありました。）
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県1649名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表	
二類	結核								2	
四類	レジオネラ症								1	
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症							1		
	梅毒				1	2				
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	193	227	191	257	274	192	315		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第43週 令和4年10月24日(月)～令和4年10月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(42週)
インフル エンザ* (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ* を除く)										106 0.02
小児科 (23)	RSウイルス感染症	4 0.57			10 5.00	1 0.20	1 0.33	7 3.50	23 1.00	51 2.22	3097 0.09
	咽頭結膜熱				2 1.00	6 1.20			8 0.35	1 0.04	200 0.06
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	3 0.43		2 0.67	1 0.50	11 2.20		3 1.50	20 0.87	9 0.39	1314 0.42
	感染性胃腸炎	25 3.57	7 7.00	4 1.33		18 3.60	36 12.00	7 3.50	97 4.22	107 4.65	6979 2.23
	水痘										235 0.08
	手足口病									5 0.22	3649 1.16
	伝染性紅斑										22 0.01
	突発性発しん	1 0.14		1 0.33		2 0.40		3 1.50	7 0.30	5 0.22	778 0.25
	ヘルパンギー ナ									5 0.22	1019 0.33
流行性耳下腺 炎					1 0.20			1 0.04		106 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*				5 0.01
	流行性角結膜 炎									1 0.33	157 0.23
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎										12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50							1 0.17		8 0.02
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)		*	*							
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										
インフルエンザ (入院患者数)										3 0.01	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第43週 令和4年10月24日(月)～令和4年10月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	9	1		3				3			～11ヶ月									
1歳		1歳	5	3	2	17				4			1歳									
2歳		2歳	5	1	1	13							2歳									
3歳		3歳		2	1	13							3歳									
4歳		4歳	1		1	14						1	4歳									
5歳		5歳			2	10							5歳									
6歳		6歳			2	6							6歳									
7歳		7歳			2								7歳									
8歳		8歳			3	5							8歳									
9歳		9歳			2	5							9歳									
10～14歳		10～14歳			4	8							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上		1		2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上						1			
80歳以上																						
合計		合計	23	8	20	97				7		1	合計						1			
前期計		前期計	51	1	9	107		5		5	5		前期計		1							
当期間/前期	***	当期間/前期	0.45	8.00	2.22	0.91	***		***	1.40		***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-28	7	11	-10		-5		2	-5	1	増減数		-1				1			

***は前期計が"0"のとき